

水道用硬質塩化ビニル管路の診断マニュアル

目 次

はじめに

水道用硬質塩化ビニル管路の診断マニュアルの作成にあたって

水道用硬質塩化ビニル管路の診断マニュアル作成検討委員会

〈本文〉

第1部	管路機能維持のためのポイント	1
1.1	マニュアルの目的	1
1.2	本書の概要	2
1.3	診断、更新のための組織体制	3
1.4	プロジェクト推進のための手順	4
1.5	課題に応じた活用法	5
1.6	適用範囲と用語の定義	6
第2部	管路の機能とその維持	9
2.1	管路に要求される機能	9
2.2	管路機能の変化	10
2.3	管路機能を維持するための手法	11
2.4	診断の内容と実施手順	12
2.5	理解と支持を得るための手法	13
第3部	塩ビ管路の特性	15
3.1	塩ビ管の歴史	15
3.2	塩ビ管の経歴	16
3.3	塩ビ管の特徴	23
3.4	機能低下と障害	25
3.5	塩ビ管路の耐震性	28
第4部	診断、評価、更新計画策定の手順	33
4.1	計画策定の概要	33
4.2	検討着手のタイミング	34
4.3	事前準備	35
4.4	目標・理念の設定	37
4.5	標準診断	38
4.6	詳細診断	39
4.7	管路の重要度	40
4.8	管路に関する経済的考察	43
4.9	施工時の留意点	44
4.10	総合評価法	44
4.11	更新計画	45
第5部	標準診断	49
5.1	情報の整理法	49
5.2	経歴による評価法	51
5.3	耐震性からの評価法	54
5.4	標準診断における評価	56

第6部	詳細診断	59
6.1	実施手順	59
6.2	詳細調査手法	60
6.3	将来予測法	66
6.4	総合評価	67

〈附属書〉

第1部	更新工事の着眼点	69
第2部	管路の資産管理の観点からの経済性	71
第3部	平成13年度管路施設診断の評価基準設定のための基礎的研究(その4)の概要	79
1	既往の調査・研究のまとめ	79
2	直接診断に有効な性能評価項目に関する研究	83
3	塩ビ管路についての水道事業者へのアンケート調査	93

〈参考資料〉

第1部	塩ビ管の製造方法	103
1.1	製造方法	103
1.2	製品表示	105
第2部	塩ビ管の規格	110
2.1	規格一覧	110
2.2	直管、継手及び異形管の規格	111
第3部	塩ビ管の生産・使用状況	122
第4部	塩ビ管の関連法令	125

〈コーヒーブレイク〉

①	ビニールか？ ビニルか？	14
②	ビニール水道管登場	19
③	フラフープ騒動	20
④	VPは何の略？	32
⑤	長い目で見てください	48
⑥	塩ビ管が灰色の理由	57
⑦	VPとHVPの本当の違いとは？	58
⑧	環境にやさしい塩ビ管	70
⑨	よみがえる塩ビ管	102